

実は隣のスゴイ人



▶インタビューを終えて

心も身体も活気に満ちている状態を健康といい、自分が今まで思っていた健康が少し違ったのだと気づくことができました。(又木)

げんき 源氣鍼灸治療院

末吉町二之方6041番地7

☎ 0986-36-5686

※完全予約制

ホームページ



第74回 地域おこし協力隊が行く！

実は隣のスゴイ人

曾於市内のスゴイ人にスゴイ人を紹介してもらうこのコーナー。前回のスゴイ人、相良典隆さんにご紹介いただいたこの方は、「人体の構造に興味がありすぎて、武術から鍼灸師になったスゴイ人」とのこと。インタビュアーは又木志帆でお届けします。

【今回のスゴイ人】

源氣鍼灸治療院
おおかわうち たくや
大川内 拓也さん



協力隊の今日この頃

お疲れ様です。2月に受けた日本茶インストラクター二次試験の結果が返ってきました。実技試験の内質鑑定(湯のみに入った茶葉に熱湯が注がれ色・味・葉の見た目から鑑定するもの)の結果が悪く、不合格となってしまいました。今回の反省を生かし来年も挑戦したいと思います。

「鍼の太さは髪の毛ほど細いので、トントンと落としても皮膚には刺さりません」など大川内先生の丁寧な説明を聞きリラックスしていると、痛みを感じることもなく施術が進んでいきました。眠くなるほど心地よい感じでした。また施術前と後では明らかに身体の軽さや肩の可動域が変わり驚きました。健康とは心まで明るくポジティブになること。そう仰っていたのが体感としてよく分かりました。(又木)



改植した茶の木

今回は、末吉町で源氣鍼灸治療院をされている大川内拓也さんにお話を伺ってきました。

大川内さんは末吉町で生まれ、鹿児島市で育ちました。鹿児島市の大学卒業後は母校の大学図書館司書として働き始めます。

「もともと体が弱く、健康や強さに憧れがありました。高校から武術を習っていて大学卒業後も続けていたのですが、なかなか伸びなかったんです」

そんな時に出会ったのが『ゆる体操』でした。ゆる体操は名前のとおり、ゆるく柔らかい動きで身体をやさしくときほぐす体操です。脳機能や身体機能を高め、本来持っている能力を引き出すことができます。

ゆる体操との出会いから、もっと身体のことを知りたいと思うようになり、仕事を続けながら夜間の鍼灸専門学校に通いました。

鍼灸では現代医学と東洋医学の両方を学びます。そのため病院では解決しない症状の根本的な治療も行えると言います。

大川内さん自身も原因の分から

ないめまいや立ちくらみの症状が出る不定愁訴で長年悩まされていましたが、鍼灸と出会ってから症状が改善していききました。

「心も身体も健康になり人生が大きく変わりました。この経験から自分分みたいにしてほしい人の痛みを治すだけではなく、人生を良くしてあげたいと思いました」

その後鍼灸師の国家資格を取得。研修などで技術を磨き、生まれ故郷の末吉町で開業しました。

「鍼灸と言ったら痛めたところに鍼を打ち治療するイメージですが、そのイメージを変えて若い人にも来てほしいと思っていました」

そのため治療のメインは美容や不妊といった女性特有の悩み改善に向けたもの。今では来院する8割は女性です。

今年で11年目を迎える源氣鍼灸治療院。治療のほかに、ゆる体操のインストラクターとして教室も開いています。これからも一人ひとりの身体に真摯に向き合い、自身が鍼灸で人生が救われたように、健康に悩む患者さんを救いたいと話してくれました。